

# 平成 27 年度岐阜支部研修会報告

日時：平成 28 年 2 月 14 日（日曜日） 8 時 30 分～16 時 50 分

場所：岐阜大学医学部附属病院

参加人数：35 名

テーマ

『若手 PT のための臨床判断に役立つ研究法！～エビデンスを「つかう」・「つくる」～』

<詳細>

- 1 限目：『若手 PT のための臨床判断に役立つ研究法！～エビデンスを「つかう」・「つくる」～』  
専門学校川崎リハビリテーション学院 田中繁治先生
- 2 限目：エビデンスの定義と臨床判断への応用  
放射線第一病院 森川真也先生
- 3 限目：臨床判断に役立つ指標の実際  
広島国際大学 総合リハビリテーション学部 内田茂博先生
- 4 限目：エビデンスをつくるための取り組み  
常葉大学 保健医療学部 天野徹哉先生



<総括>

遠方から 4 名の講師の先生をお迎えし、研究をテーマとした研修会を行いました。研修内容は若手 PT 向けに分かりやすくして頂き、現在 PT のおかれている現状からエビデンスの話、文献の調べ方、研究法の基礎や多施設共同研究の実際まで非常に幅広く、興味深い内容の研修会となりました。参加した方には、研究分野だけではなく臨床にもかなり役に立つ研修会となったと思います。魅力的な内容であったのにも関わらず、参加人数が定員 60 名に達しなかったことが不思議と思い、同時に次回の研修会ではもっとたくさんの PT に参加していただけるよう、工夫していきたいです。